

## 「niaulab by ZOZO」新サービス発表に合わせて 「ファッションに関する意識調査」を公開 パーソナルスタイリングサービスを利用したい人が約 8 割

～ 92%の人が「似合う」がファッションの重要要素と回答 ～

ファッション EC「ZOZOTOWN」 (<https://zozo.jp/>) を運営する株式会社 ZOZO は、ZOZOTOWN 上で「ファッションに関する意識調査」を実施しました（調査期間：2022年9月6日～2022年9月8日、回答者：ZOZOTOWN ユーザー 70,293名）。新サービス「niaulab by ZOZO」（以下：似合うラボ）のオープンに向けて実施した本調査では「パーソナルスタイリングを利用したい」と回答した人は全体で79%、Z世代（18-25歳）では、回答者29,156名のうち89%が利用したいという結果になりました。

その背景として、全体の92%の人がファッション全般で最も重視している点として「自分に似合うかどうか」と回答しており、「似合う」がファッションにおいて重要な要素であることが分かりました。一方で、自分のためのファッションアイテムを購入したり、着回しを考えた時に「ファッションに何らかの悩みがある」人は、全体で82%にのぼりました。数ある悩みの中でも、回答者全体の悩みの1位は「ファッションがいつも無難・保守的になる」（32%）、2位が「どのようなファッションが似合うかわからない」（28%）となりました。その中でもZ世代の結果を見ると、悩みの1位が「どのようなファッションが似合うかわからない」（34%）となっています。全体として「似合う」に関する悩みを抱える人が多い中でも、特にZ世代で「似合う」への悩みが多く確認され、パーソナルスタイリングの高い利用意向につながっていることが伺えます。

経営戦略に「MORE FASHION × FASHION TECH ～ ワクワクできる『似合う』を届ける ～」を掲げる当社は、今回の調査を通じて、お客様が感じているファッションや「似合う」への理解を深め、新サービス「似合うラボ」や今後のサービス向上に役立てていきます。

### 「ファッションに関する意識調査」調査概要

回答者 15～59歳の男女個人（全国）※調査スコアはZOZO会員構成比にあわせ、ウェイトバック補正

	10代（15歳以上）	20代	30代	40代	50代	計
男性	4,018	4,799	2,081	1,906	654	13,458
女性	8,527	23,212	13,110	9,010	2,976	56,835
計	12,545	28,011	15,191	10,916	3,630	70,293

※上記のうち18～25歳を「Z世代」と定義。計29,156名（男性：6,315名、女性：22,841名）

調査期間 2022年9月6日～2022年9月8日

調査機関 株式会社 ZOZO が実施／ZOZOTOWN ユーザーを対象にアンケート調査

## <「ファッションに関する意識調査」結果>

### Q. ご自身のファッションの参考としてパーソナルスタイリングサービス（※）を利用したいと思いませんか？

- 全体の 79%の人が「利用してみたい」と回答しており、Z 世代は全体より高い 89%の人が「利用してみたい」と回答。

※パーソナルスタイリングとは、好みや、悩みにあわせて「体型」「色」「テイスト」などを加味しファッション・ヘアメイクなどをトータルプロデュースするサービス。（費用はかからないものとして回答）

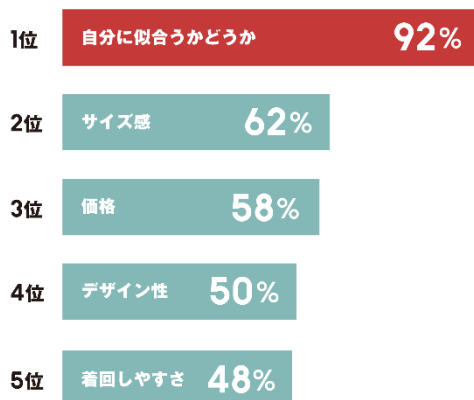
### Q. ご自身のファッションの参考としてパーソナルスタイリングサービスを利用したいと思いませんか？



### Q. あなたは、「ファッション」全般においてどのようなことを重視していますか。（複数回答）

- 全体の 92%がファッション全般で最も重視している点を「自分に似合うかどうか」と回答しており、2 位以下の項目に比べて突出して高い。

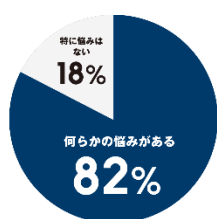
### Q. あなたは、「ファッション」全般においてどのようなことを重視していますか。（複数回答）



### Q. あなたは、自分のためのファッションアイテムを購入したり、着回しを考えたりする時、何らかの悩みがありますか。

- 全体の 82%がファッションに何らかの悩みがあると回答。

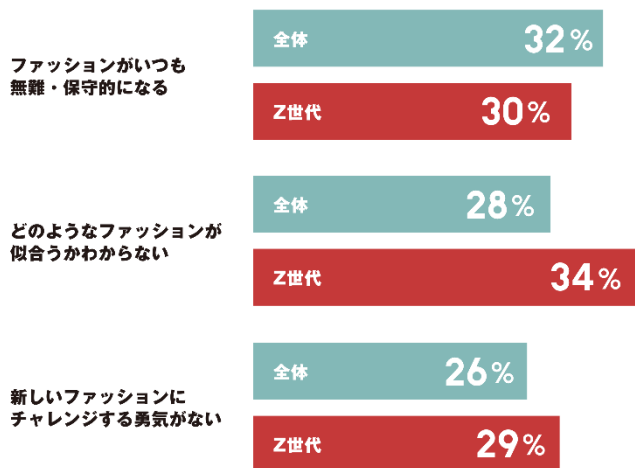
### Q. あなたは、自分のためのファッションアイテムを購入したり、着回しを考えたりする時、何らかの悩みがありますか。



Q. あなたは、自分のためのファッションアイテムを購入したり、着回しを考えたりする時、どんな悩みがありますか。  
(複数回答)

- 全体の悩みの1位は「ファッションがいつも無難・保守的になる」(32%)、2位が「どのようなファッションが似合うかわからない」(28%)となる中、Z世代では悩みの1位が「どのようなファッションが似合うかわからない」(34%)

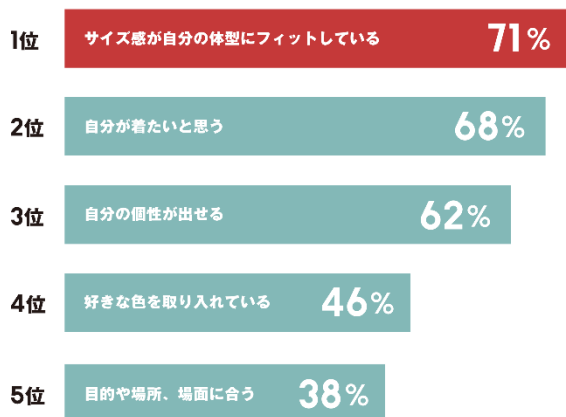
Q. あなたは、自分のためのファッションアイテムを購入したり、着回しを考えたりする時、どんな悩みがありますか。(複数回答)



Q. 今のあなたにとって、「自分に似合うファッション」とはどのようなものだと思いますか。(複数回答)

- 2位が「自分が着たいと思う」(68%)、3位が「自分の個性が出せる」(62%)となっており、1位の「サイズ感や体型へのフィット」(71%)に加え、“自分らしさ”が重要視されている。

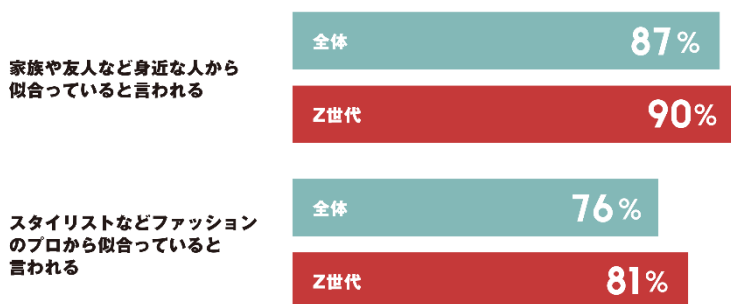
Q. 今のあなたにとって、「自分に似合うファッション」とはどのようなものだと思いますか。(複数回答)



Q. 誰から似合っているとされると「似合う」と自信が持てますか。(複数回答)

- 自信をつけさせてくれるのは「家族・友人」や「スタイリスト」などプロからのお墨付き。
- 特にZ世代では全体に比べて、2位の「スタイリストなどファッションのプロから似合っているとされる」(81%)が高い。

Q. 誰から似合っているとされると「似合う」と自信が持てますか。(複数回答)



Q. 「自分に似合うファッションを着ている」と思えるとき、あなたはどのような気持ちになりますか。(複数回答)

- 上位は「幸せな気持ちになる」「ワクワクした気持ちになる」「自分に自信が持てる」という結果となり、似合うファッションを着ていると思えるとき、ポジティブな気持ちにつながっていることが読み取れる。
- 上位のいずれも、Z世代の反応が高い。

Q. 「自分に似合うファッションを着ている」と思えるとき、あなたはどのような気持ちになりますか。(複数回答)

